

建築音響研究会

委員長 佐藤 史明
副委員長 阪上 公博
幹事 池上 雅之, 上野 佳奈子, 岡本 則子

共催シンポジウム 第 63 回音シンポジウム「建築部位音響性能の数値シミュレーション」

日時 平成 21 年 2 月 27 日 (金) 13:00~17:30

場所 日本建築学会 建築会館 会議室 (東京都港区芝 5 丁目 26 番 20 号)

JR 田町駅下車 徒歩約 3 分 (交通アクセス <http://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>)

(敷地南側の入り口から中庭に入り、左手(西側)の建物 1 階入ったところに開催会議室の案内があります)

主催 日本建築学会 環境工学本委員会 音環境運営委員会 音響数値解析小委員会

費用 参加費無料 (資料代 1000 円 (必要な方のみ))

定員 50 名 (当日先着順)

趣旨 近年、建築音響分野において波動音響数値シミュレーションは、室内音場や屋外騒音伝搬といった空間性能のみならず、建築部材の吸音・遮音・反射といった部位性能の予測・評価に積極的に活用されるようになり、従来の現場測定や実験室測定を支援あるいは代替する役割を担いつつある。その一方で、部位音響性能の数値シミュレーションにおいては、最大の難題として予測精度に直結する様々な建築部材の音響モデリング、具体的には音場の境界条件や振動場・吸音音場との連成系等の取扱いに多くの課題が山積している。日本建築学会環境工学本委員会音環境運営委員会音響数値解析小委員会ではこうした技術的課題に関して従来の知見を網羅的に整理するとともに、予測精度検証のためのベンチマーク作成を進めてきた。そこで今般、本シンポジウムでは小委員会活動の最新情報を報告するとともに、建築部位音響性能の数値シミュレーションに関して今後の方向性と可能性について協議する。

プログラム 司会・趣旨説明：佐久間哲哉 (小委員会主査/東京大学)

1. 部位音響性能シミュレーションの動向：大鶴徹 (大分大学)

2. 波動音響解析における境界条件の取扱い：坂本慎一 (東京大学)

3. 吸音材を含む室内音場に関するベンチマーク問題：横田考俊 (小林理学研究所)

-休憩-

4. 音響拡散性能の数値シミュレーション：安田洋介 (東京大学)

5. 吸音性能の数値シミュレーション：富来礼次 (大分大学)

6. 遮音性能の数値シミュレーション：朝倉巧 (東京大学)

7. 床衝撃音性能の数値シミュレーション：豊田政弘 (京都大学)

総括：河井康人 (関西大学)

閉会挨拶：佐藤史明 (建築音響研究委員会委員長/千葉工業大学)

☆建築音響研究会の今後の開催予定 [] 内発表申込/原稿締切日

3 月 11 日 (水) 浜松アクロシティ (静岡県) [1 月 21 日 (水) / 2 月 25 日 (水)]

3 月 27 日 (金) 建築会館ホール (東京都)

第 65 回音シンポジウム「室内音響における“拡散”研究の最近の動向と今後の展開」

(日本建築学会 環境工学本委員会 音環境運営委員会 室内音響小委員会と共催)

☆建築音響研究会の情報は下記のホームページに掲載しています。是非ご覧下さい。

<http://www.soc.nii.ac.jp/asj/AA/>

☆建築音響研究会の発表申込・問合せ先

池上 雅之 (大林組) Tel:042-495-1104, E-mail:ikegami.masayuki@obayashi.co.jp

上野 佳奈子 (明治大学) Tel:044-934-7273, E-mail:uenok@isc.meiji.ac.jp

岡本 則子 (大分大学) Tel:097-554-6406, E-mail:nokamoto@cc.oita-u.ac.jp